

## HAJIME



解体工事の様子(上)  
当社リサイクルセンター(下)

- 本社所在地：三重県桑名市
- 事業概要：建設業・産業廃棄物処理事業
- 常時使用する従業員：43名（2025年6月期）
- 現在の売上高：11億円（2025年6月期）
- 法人番号：6180001137371
- Web：https://hajimechan365.jp/

### 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長  
戎 元汰

### 【企業理念】三方良し

私たちは、創業以来培ってきた廃棄物処理・土木事業の技術と信頼を基盤に、新たな中間処理施設の整備を通じて“循環型インフラ企業”への進化を目指します。最終処分場の延命化と再資源化率の向上を両立し、環境負荷の大幅な低減を実現します。また、南海トラフ地震など大規模災害への備えとして、平時・災害時の両面で稼働できる中間処理拠点を整備し、地域の防災・減災・復興に即応できる体制を築いてまいります。また、解体・土木分野ではICT施工やスマート建設を推進し、「環境×インフラ」の融合によって、地域社会・お客様・従業員と共に100億円企業として持続的成長を遂げてまいります。

### 売上高100億円実現の目標と課題

#### 実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、中間処理施設の新設等により「循環型インフラ企業」へと進化し、事業を推進する。



#### 課題

- ・既存施設/設備能力の限界による産廃処理能力の制約
- ・地域インフラを支える災害廃棄物への即応体制の未整備
- ・ICT施工・DX化の遅れによる低生産性と人材獲得競争の激化
- ・財務基盤の拡充と投資余力の確保

### 売上高100億円実現に向けた具体的措置

#### 目指す成長手段

- ・中間処理施設の新設による処理能力および処理品目の拡大
- ・自治体との連携協定による災害対応型中間処理施設の整備
- ・産業廃棄物リサイクルの高度化（バイオマス燃料など）
- ・解体および土木分野のICT化による施工効率の向上
- ・M&Aや業務提携による広域展開の推進

#### 実施体制

- 社内体制
  - ・売上100億達成に向けたプロジェクトチームの発足
  - ・産廃処理の処理品目拡大に対応する専門人材の確保
  - ・ICT施工などデジタル技術活用のためのIT人材の確保・育成
- 社外体制
  - ・桑名市との連携強化による安定した廃棄物確保
  - ・金融機関や外部専門家との協働によるガバナンスの強化
  - ・地域の工業高校・大学との連携による採用パイプラインの構築

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです